白糠町津波ハザードマップ

津波災害警戒区域図

白糠町津波ハザードマップについて

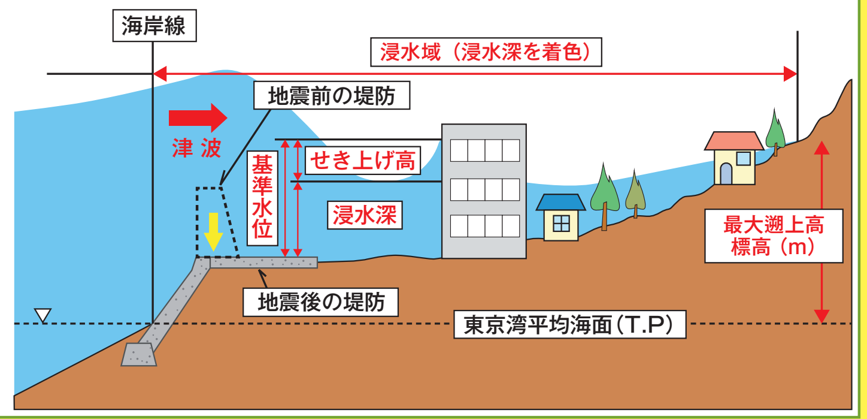
この津波ハザードマップは、令和２年４月に国が公表した「日本海溝・千島海溝沿いにおける最大クラス津波断層モデル」を基本に、北海道が最新の地形データを用いて詳細な津波シミュレーションを行い、令和４年１月に指定した「津波災害警戒区域」に基づき白糠町が作成したものです。

予測を超える津波が発生する可能性もありますので過信しないよう注意するとともに、避難先や避難経路、持出品の用意など日頃から家族や職場、地域の皆さんと話し合いをして、防災意識を高めましょう。

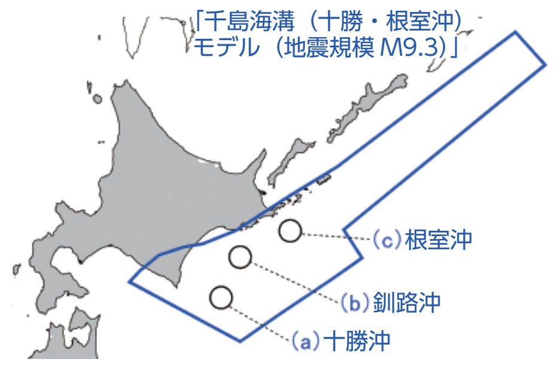
津波災害警戒区域と基準水位について

津波災害警戒区域（津波浸水区域）は、津波による人的災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき区域として北海道が指定しますが、警戒区域内における土地の利用規制はありません。

「基準水位」は、津波浸水想定の浸水深に津波が建物に衝突した際の「せき上げ高」を加えた水位です。


海岸線
浸水域（浸水深を着色）
地震前の堤防
津 波
基準水位
せき上げ高
浸水深
最大遡上高
標高（m）
地震後の堤防
東京湾平均海面（T.P）

津波シミュレーションの条件について


「千島海溝（十勝・根室沖）モデル（地震規模 M9.3）」
(c) 根室沖
(b) 釧路沖
(a) 十勝沖

北海道による津波シミュレーションは、以下の条件によりシミュレーションしたものです。

①想定津波は、国が公表した津波の波源域3カ所の中から最悪のケースを選定

②海岸堤防や河川堤防などの施設は地震動により破壊または、その機能が失われていると想定

③潮位は満潮と干潮の差が大きくなる新月及び満月の日から前後６日以内に観測された各月の最高潮位の年平均の値です。

● **白糠町 地域防災課**　北海道白糠郡白糠町西１条南１丁目１番地１　電話01547-2-2171
ホームページ　https://www.town.shiranuka.lg.jp
令和４年2月発行

地震対策について

地震発生時の時間経過別行動マニュアル

地震発生

！とにかく自分の身を守ろう！

地震だ！　まず身の安全

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、姿勢を低くし、頭を守り、揺れがおさまるまで待ちましょう。

2～5分

！しっかり火の始末で、火災防止！

大揺れがおさまった

台所やストーブなど火の始末をしましょう。避難の時は、電気のブレーカーを下ろし、ガスの元栓を閉めましょう。

5～10分

！わが家の安全確認、確保！

火の始末のあと

家族の身の安全を確認、確保し、災害情報、避難情報を入手しましょう。また、避難可能な出口も確保しましょう。

10分～半日

！隣近所の安否確認、助け合い！

外に出たあと

家具の下敷きになった人の救出や、消火活動を隣近所で協力して行いましょう。

半日～3日

！2、3日は自分でしのぐ！

避難後、数日間

地震発生後の数日間は、水、食料に加え、電気などの供給が途絶えます。日頃から、生活必需品（非常用品）を準備し、自分でしのげるようにしておきましょう。

屋内にいた場合

家の中

- 揺れを感じたら、身の安全を確保し、すばやく屋外の安全な場所へ避難する。
- 揺れがおさまったら火の確認はすみやかに（コンセントやガスの元栓の処置も忘れずに）。
- 乳幼児や病人、高齢者など要支援者の安全を確保する。
- 裸足で歩き回らない（ガラスの破片などでケガをする）。

デパート・スーパー

- カバンなどで頭を保護し、ショーウィンドウや商品などから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を聞き、落ち着いた行動をとる。

集合住宅

- ドアや窓を開けて避難口を確保する。
- 避難にエレベーターは絶対に使わない。炎と煙に巻き込まれないように階段を使って避難する。

劇場・ホール

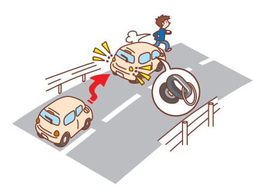
- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の指示を聞く。あわてずに冷静な行動をとる。

屋外にいた場合

路上

- その場に立ち止まらず、窓ガラス、看板などの落下物に注意しながら、空き地や公園などの安全な場所に避難する。
- 近くに空き地などがないときは、周囲の状況を冷静に判断して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。
- ブロック塀や自動販売機などには近づかない。
- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意する。

車を運転中



- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、緊急車両等の通行スペースを確保し、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで冷静に周囲の状況を確認して、カーラジオで情報を収集する。
- 避難が必要な時は、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難する。

海岸付近

- 高台へ避難し津波情報をよく聞く。注意報・警報が解除されるまでは海岸に近づかない。

電車などの車内

- つり革や手すりに両手でしっかりつかまる。
- 途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外に出たり、窓から飛び降りたりしない。
- 乗務員の指示に従って落ち着いた行動をとる。

津波対策について

津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

	予想される津波の高さ 数値での発表（発表基準）	予想される津波の高さ 巨大地震の場合の表現	とるべき行動	想定される被害
大津波警報	10m超（10m<高さ） 10m（5m<高さ≦10m） 5m（3m<高さ≦5m）	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれる。
津波警報	3m（1m<高さ≦3m）	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれる。
津波注意報	1m（20cm≦高さ≦1m）	（表記しない）	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆する。

津波からの避難

地震の揺れを感じたら！
・強い地震だけではなく、弱い地震であっても
・長時間の地震を感じたときも

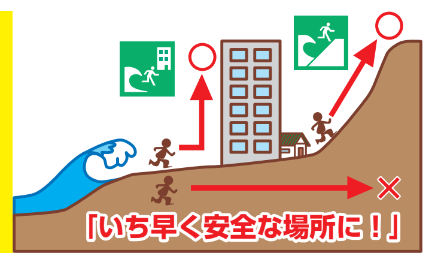
津波警報・注意報がでたら！

避難情報がでたら！

正しい情報の入手
テレビ・ラジオ・津波フラッグ※・防災行政無線など

ただちに避難！

安全な場所へ
指定の避難所、津波避難タワー、津波避難ビルなどへ


「いち早く安全な場所に！」

※津波フラッグは避難の合図!!　津波警報等を知る手段に、令和２年夏より新しく『津波フラッグ』が加わりました。海岸で『津波フラッグ』を見かけたら、速やかに避難しましょう。

津波の特性と避難行動のポイント

！水辺からすぐに離れる

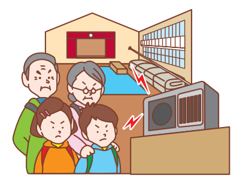
津波注意報であっても水辺は危険。ただちに海岸や川べりから離れる。

！津波の速度は速い

津波の速度は非常に早く、目に見えてから逃げるのでは間に合わない。

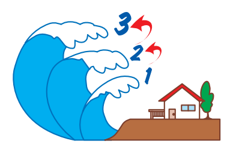
！避難したら戻らない

到達予想時刻が過ぎたり、第一波が引いたとしても、津波警報・注意報が解除され安全が確認されるまでは避難を継続する。



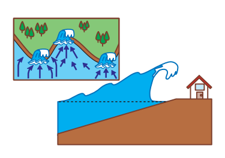
！津波は何度も来る

津波は一度だけでなく複数回襲来し、後から来る津波の方が高くなることもある。



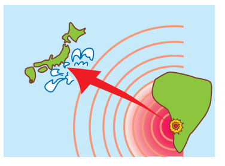
！津波は場所により高くなる

津波は沿岸に近づき水深が浅くなるほど、急激に高くなる。また、V字型の湾や岬の先端など、地形の影響で局所的に高くなる。



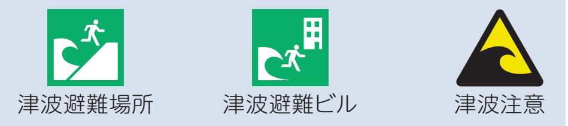
！津波は遠くからも来る

津波は遠方の地震等によって発生することもある。日本近海の地震が伴わない津波警報・注意報にも注意する。

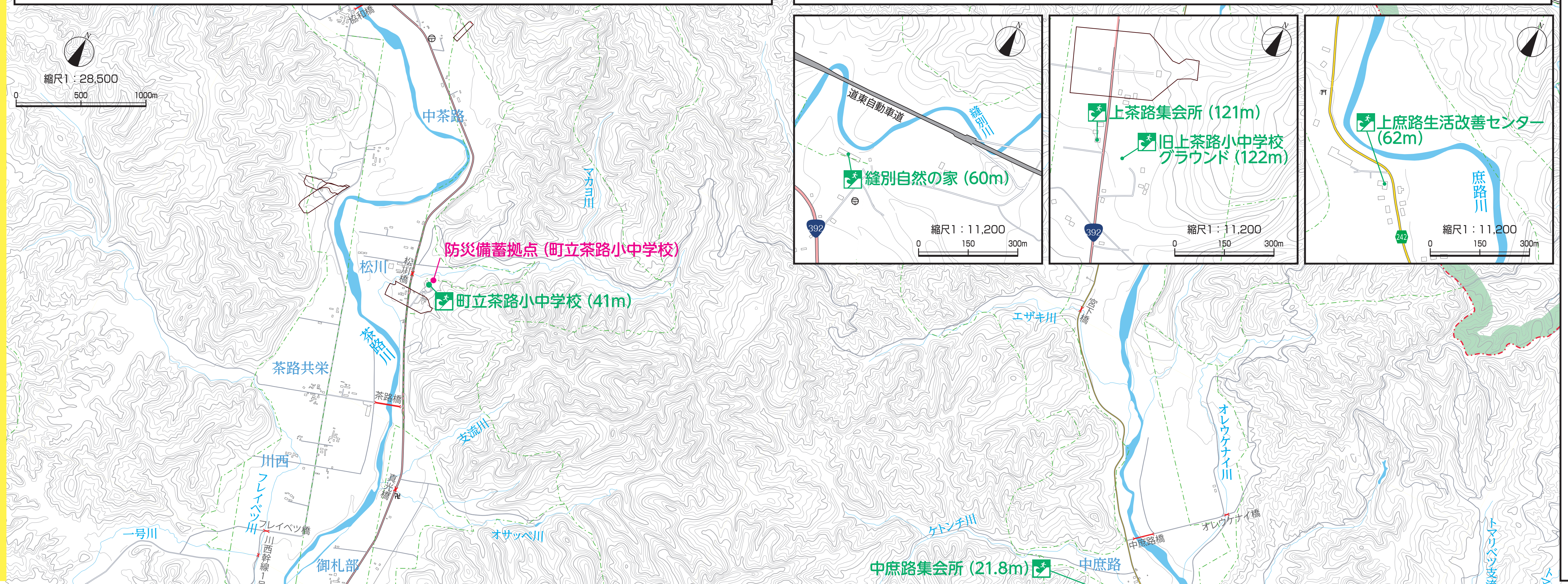


もしもの時のため、「津波標識」の確認を

津波の危険がある場所には、津波が襲う危険を示す「津波注意」標識や、避難場所、避難ビルを示す標識が設置されています。
海の近くにいるときは、必ず避難経路と合わせて確認しておきましょう。


津波避難場所
津波避難ビル
津波注意

（ページ内の図表は気象庁ホームページより抜粋、編集）


縮尺1：28,500
0
500
1000m
縫別自然の家（60m）
道東自動車道
縫別川
縮尺1：11,200
上茶路集会所（121m）
旧上茶路小中学校グラウンド（122m）
上庶路生活改善センター（62m）
庶路川
中茶路
茶路川
防災備蓄拠点（町立茶路小中学校）
町立茶路小中学校（41m）
茶路共栄
エザキ川
オレウケナイ川
川西
御札部
中庶路集会所（21.8m）
中庶路集会所広場（21m）
中庶路

和天別・白糠・岬・刺牛地区
刺牛・西庶路・庶路地区
防災備蓄拠点（旧河原小中学校）
和天別パイオニアセンター（24.8m）
相互集会所（17.9m）
下和天別集会所（11.4m）
町立白糠学園裏山（九号の山）（33.4m）
馬主来集会所（70.1m）
茶路2号線（23.1m）
白糠消防庁舎3階以上
白糠町役場屋上
道遥公園東側町有林（32.7m）
白糠町上水道第1配水池（52.1m）
坂の丘公園（35.3m）
刺牛裏山（59.3m）
石炭岬裏山（23.4m）
岬の森東山公園（54.1m）
厳島神社（24.2m）
庶路共同墓地（55.7m）
宮下裏山（26.8m）
町立庶路学園グラウンド（30.6m）
町立庶路学園（30.6m）
防災備蓄拠点（町立庶路学園）
西庶路裏山（43.7m）
空港短絡線中腹（36.3m）
釧路市
太平洋
馬主来沼
和天別川
庶路川
コイトイ川
古川
釧路空港
道の駅しらぬか恋問
新野処理場

馬主来沼			
最大津波高	影響開始時間 ±0.2m	影響開始時間 +0.2m	（参考） 第1波
12.6m	7分	19分	33分

白糠漁港			
最大津波高	影響開始時間 ±0.2m	影響開始時間 +0.2m	（参考） 第1波
11.8m	13分	16分	34分

庶路川河口			
最大津波高	影響開始時間 ±0.2m	影響開始時間 +0.2m	（参考） 第1波
10.2m	9分	14分	35分

釧白工業団地			
最大津波高	影響開始時間 ±0.2m	影響開始時間 +0.2m	（参考） 第1波
10.2m	11分	13分	33分

※1　2022年8月「町立白糠学園」に移行予定
※2　2022年8月「白糠こども園、子育て支援センター、こども発達支援センター」移転予定
★　※1 に移行予定

凡　例

津波災害警戒区域（基準水位）

🟥	10.0m～20.0m未満の区域
🟧	5.0m～10.0m未満の区域
▨	3.0m～ 5.0m未満の区域
▨	0.5m～ 3.0m未満の区域
🟨	0.5m未満の区域

土砂災害警戒区域

- 土石流
- 急傾斜地の崩壊
- 地すべり
- 特別警戒区域

指定緊急避難場所（津波）
津波避難ビル
● 防災備蓄拠点
災害発生時通行注意（橋など）
国　道
道　道
地 区 界
市町村界

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 293−751号」「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 2JHs 294−337号」
「JIS Z 8210　津波避難場所　津波避難ビル」